



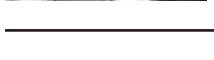
9月13日(木)〜14日(金)、東京公演、9月28日(金)〜29日(土)、大阪公演。今年で19年目、120回の公演を数える、骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「明日への扉」公演は満員御礼大盛況のもとに幕を閉じました。1994年に白血病で苦しむ方々の力になりたい、「ドナー」によって救える命がある……滋慶学園グループの学生達が考え、スタートしたミュージカルで、「企画制作 音響 照明 舞台メイク 出演まで全て学生達」が手掛けた舞台です。学生達が丸となったステージは多くの方に感動を与える、素晴らしいものとなりました。

2年連続「明日への扉」に出演した、大阪ダンス&アクターズ専門学校 俳優コース2年生、韓国出身の金さんは、昨年に引き続き今年も、スポンサーの娘役という重要な役を手にし、本番の舞台では存在感のある演技力を見せられました。



大阪ダンス&アクターズ専門学校 俳優/タレントコース(2年生) 金(キム)さん 韓国出身 ヒュマンアカデミー大阪校出身

一年目の厳しい練習のことを思い出して今年も参加するかどうか悩んだ時期もありましたが、色々な役に挑戦してみたいという気持ちで参加することを決めました。この7日間、主役の後江役を目指して一生懸命努力してきましたが、言葉の壁もあり、その夢は叶いませんでした。叶わなかった悔しさを泣き崩れたときもありましたが、日本人学生との共演の中で、同じ目標を持つたくさんの友達ができ、日本人学生との共演の扉に参加後は、今まで話したことのない学生から声をかけてもらったり、励ましの言葉をかけてもらったりしました。自分の存在を感じることができても嬉しかったです。また、「一人の命を助ける」という充実感と希望していた役ではありましたが、自分が自信を持って役を頂けたことで、自分に自信を持つことができたと感じています。



東香スクールオブミュージック専門学校 渋谷PAエン지니어コース(1年生) レジーさん

今年初めて、オーケストラオペレーターとして参加した、東京スクールオブミュージック専門学校渋谷、PAエン지니어コース1年生、インドネシア出身のレジーさんは、裏方として、しっかり出演者を支えてくれました。

「明日への扉」ミュージカルにオペレーターとして参加させていた金さんは、不安でいっぱいでした。稽古は数ヶ月間毎日あり、とても厳しいレッスンで、出演者は何度も厳しく指導を受け、時には泣いている学生の姿も見ました。私は、頑張らなければならないという気持ちで、自分も頑張らなければならないという強い気持ちで、必ずこのミュージカルを成功させたいと決めました。それから、毎日の稽古を本番だと思いつくように動けば番よくなり、自分も自分なりに色々と考えながら自分の仕事に臨むことができました。明日への扉に参加することで、たくさんの経験ができ、そして成長できたことが、とても良かったと思います。



大阪スクールオブミュージック専門学校 作曲家デビューコース(2年生) 張(チウ)さん 台湾出身 J 国際学院出身

OSMカレッジ音楽科作曲家デビューコース2年生、韓国出身の張さんは、「昨年はただ楽器がやりたいで参加したので、自分の演奏レベルの成長が気になっていませんでした。しかし、今年は先生の「人のために自分が何ができるか」という言葉に感銘を受け、楽器を演奏することができ、それにより、技術だけでなく、精神面でも成長することができました。

骨髄移植推進ミュージカル「明日への扉」120回公演!!

滋慶学園

COM

T 留学生

ODAY

CAMPUS REPORT

VOL.3

INDEX

P.1

- ・骨髄移植推進ミュージカル「明日への扉」
- ・滋慶COM Big Band

P.2

- ・企業プロジェクト

P.3

- ・企業プロジェクト
- ・イタリアIED 特別講義
- ・業界研修

P.4

- ・滋慶国際交流COMレポート「留学生イベント in 高尾山」「日本語教室パーティー」
- ・郊外実習
- ・留学生交流会 (OCA/NCA)

P.5

- ・就職内定速報

P.6

- ・活躍中の留学生レポート
- ・アシスタント・ホスピタリティ・コーディネータ特別養成講座開講

P.7

- ・留学生インタビュー「日本のおもてなし、ここが凄い!!」

滋慶COM Big Band

2000年6月結成されたCOM Big Bandは楽器経験も学校 学科 コースも不問でとにかく、音楽が好きなたちと共に放課後に練習を行っています。これまでに全米最高峰のBig Bandといわれるロサンゼルス・シトラスカレッジブルーノートスウィングオーケストラやマハット・ジャズ・オーケストラとの共演そして「コセフ」に対する難民救済チャリティコンサートやウインドバンドフォーラム1000わ湖では吹奏楽コンクール課題曲研修会のモデルバンドを務めるなど多岐にわたって活動しています。2001年からは骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「明日への扉」に出演するようになり、今年も大手劇団でも挑戦しないオーケストラバンドでの演奏を行います。

Big Bandを通して心の成長ができた!!

企業プロジェクト

人気ゲーム会社セガ株式会社 「シャイニング・フォースクロスレイド」のキャラクターデザイン!!

「バーチャファイター」や「龍が如く」シリーズを手掛ける大手ゲームメーカー株式会社セガから頂いた企業プロジェクトに全国滋慶学園COMグループ各校の学生と参加しました。内容はアーケードゲーム「シャイニング・フォースクロスレイド」のキャラクターデザインです。このゲームはプレイヤーの分身となるキャラクターが、様々な装備で見た目をカスタマイズできる。ネットワークアクションRPGとして大人気のゲームです。ゲーム制作の仕様に沿う形で、武器・防具のデザインを行い、そのデザインを用いたビジュアルイラストを作成しました。最終プレゼンテーションでは3年生の韓国出身の崔さん、2年生のフランス出身のシンダボングさんの作品が見事に優秀賞を飾りました。さらに、3年生の中国出身のハンさんは佳作を受賞。留学生が大活躍したプロジェクトとなりました。



崔さんの作品「モンスタータウン」



ハンさんの作品「血と覚悟」



**東京コミュニケーションアート専門学校
ゲームグラフィック&キャラクター(2年生)**
シンダボングさん フランス出身 EURLSYAMA日本語専門学校出身

今回のプロジェクトを通して、クライアントの望むデザインを描くというこの難しさをプロとしての仕事の厳しさを実感しました。ゲームの世界観を損なわない武器・防具をデザインすることを頭に入れ先にアイデアを置きながら、何度も修正を重ねました。自分が表現したものが作品として形になった時とても嬉しかったです。そして、自分の作品が優秀賞を頂くことができると嬉しいと思います。今はこのプロジェクトで学んだことを活かし、就職活動のためにポートフォリオを制作しています。将来は、多くの人を楽しませるゲームを作りたい、これからも頑張りたいと思います。



シンダボングさんの作品「Crisis」

日本最大級アイドルフェスで、運営スタッフとして参加!!

東京スクールオブミュージック専門学校 コンサート企画制作コース(1年生)

李(イ)さん 韓国出身 アンランゲージスクール出身



李(イ)さん

8月4日(土)・5日(日)「アイドルング!!! SK E48」などが出演する日本最大級の同時多発型アイドルフェス「TOKYO IDOL FESTIVAL 2012」がお台場で開催されました。また、「ピカルの定理」メンバーがイメージキャラクターをつとめるアニメ「ジヨ」主催「お台場祭典2012」もお台場で同時開催。在校生がイベント制作・運営スタッフとして参加し、チケット管理や会場誘導、ステージ前準備などの仕事を体験しました。様々な状況に即座に対応するイベントのフロアとしての実践力を現場で磨いています。



世界最大ゲーム祭典「東京ゲームショウ2012」 笑顔をもたらえるゲーム制作!!

9月20日(水)・23日(日)の4日間行われ、世界最大のゲーム祭典「東京ゲームショウ2012」が開催され、過去最高の22万人を超える来場者がありました。多くの大手ゲーム会社も新しいゲームを発表する中で、TECH.Cでも学生の制作した作品を展示発表し、企業様一般の方々などに観覧いただきました。

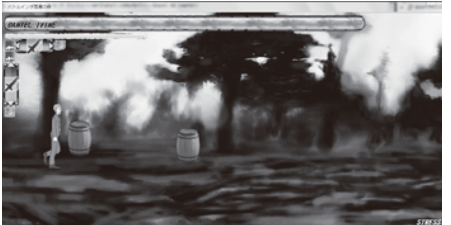


**東京デザインテクノロジーセンター専門学校
ゲームプログラマー専攻(2年生)**
ティンバラさん ミャンマー出身 東京国際日本語学院出身



ティンバラさん

今年度の東京ゲームショウでは、1年生の時から開発していたオリジナルゲーム「悪魔の森」を育成する「ブレイモン」という2つのゲームを出展しました。「悪魔の森」では私自身が発案者であり、そのためのゲーム制作全般に関わりました。いわゆるディレクター的な立場でプログラマーはもちろん、グラフィック・学生への発注とスケジュール管理、画像制作などを担当しました。苦労しながら、作品を多くの方々に遊んでもらい「これ面白い」と言われたり、とても嬉しかったです。東京ゲームショウでの「悪魔の森」は特に子どもにも人気があり、子ども達の笑顔は忘れられません。今後は、東京ゲームショウでいたいといういろいろなアドバイスやコメントをゲームに盛り込み、「悪魔の森」をスマートフォンでも遊べるように移植作業をし、We are TECH.C(企業進級制作展)に向けて動いて行きたいと思っております。



開発したゲーム「悪魔の森」



開発したゲーム「ブレイモン」

また脳波系のゲーム「ブレイモン」では、企業プロジェクトとしておこなっており、プランナー(企画)プログラマーとして関わりました。加えて、育成するモンスターの決定、絵柄などを含め、ゲーム進行についてのブレインストーミングなどを管理しました。ブレイモンは皆で頑張った成果もあり、東京ゲームショウではシテレビなど、数多くのマスコミや大勢の人に注目され、とても価値がある作品だったと思います。今後は「ブレイモン」を完成させることを目指していきたいと思っております。

ゲームには人を感動させる力、まだ見たこともないものを実感させる力があると思います。それだけでなく、ゲーム制作側にも色々とあるのミニニケーションが大切で、仲間との絆がより一層強くなる面もあると思います。当然ゲーム制作は大変な仕事ですが、未来をイメージして作品を作ることで、一人々の笑顔をもたらえる一仕事なので、私はゲーム制作を今後もあきらめず続けて行きたいと思っております。

企業プロジェクト

Google 企業プロジェクト始動!!

東京サイテックノロジーセンター専門学校
Webクリエイター専攻(1年生)
朴(パク)さん 韓国出身
東京の1ドル外語学院出身



オリエンテーションでは、まさかGoogleの「YouTube」担当の方々と直接お話しができるのは思いもしなかったもので、モチベーションが非常に上がり、嬉しかったです。韓国の学校では考えられないことです。私は将来、日本でWebクリエイターとして活躍したいという夢があるのですが、これからのように勉強していけばよいとお話を伺って分かったり、目的意識が持っていました。今回のプロジェクトはGoogleが持つ、YouTubeを使うのですが、YouTubeは世界中の人たちが使っており、とても興味のあるものです。直接動画の見せ方や作り方などをお話しいただき、私も知らない多くの機能がYouTubeにはあると知り、YouTubeをクリエイターの視点で楽しめるようになりまし。今回お話しをいただいたGoogleの方は、メディアにも出演されており、本当にGoogleの可能性も感じられました。このような素晴らしいプロジェクトに参加でき、TECH.Cに入學して本当に良かったと思いました。このプロジェクトは、ポートフォリオとして将来の自分の就職活動にも使っていくつもりです。自分自身の作品レベルの振り返りとしてもいいもので、楽しみながら取り組んでいます。今現在、アルバイトをしながら学校に通っていますが、週に1回の休みの日に、Googleプロジェクトのために動画撮影に出かけることが今の一番の楽しみです。私は子ども頃から作りが大好きなので、絶対にこのプロジェクトを成功させます。そして、もっとうるな人々と出会い、チャレンジしていきたいと思っ



イタリアIED 特別講義

アイデアとイノベーションは必須！ クリエイターの心構え!!

10月18日(木)インステイテュート オフ ヨーロッパデザイン(IED)ミラノ校 マッテオ・バティスト氏の特別講義が開催されました。
インステイテュート オフ ヨーロッパデザイン(IED)ミラノ校は、40年間にわたり、デザイン・ファッション・ビジュアルアート、そしてコミュニケーションを基本とし、教育・研究の分野で運営。現在ではミラノ・ローマなど7都市に学校を持ち、毎年、世界各国より約1800名の留学生も受け入れており、本学園の海外教育提携校として海外研修も実施しております。
今回はクリエイティブデザイン科1年生を対象に「デザイナーの心構え」を教わりました。デザイナーはモノをクリエイトし、第三者にあらゆることを届けるためにどうすればいいかを自身の経験から分かりやすく説明してくださいました。
マッテオ氏は法学部を卒業後、タイヤメーカーに就職。このままいいのかと悩んでいた時、毎朝行っているハミガキの歯ブラシに着目され、古くから人間はほぼ同じデザインの歯ブラシを使用していることに疑問を抱き、デザインに対して非常に興味を持たれたのが、ターニングポイントとなりました。
「デザイナーは何にでも興味を持つこと」「自分の意見と相手の意見を上手にミックスさせること」「アクティブに行動すること」など、デザイナーにとって必要な要素を実体験をもとに分かりやすく説明して下さいました。
「20代前半はチャンスがある!今後自分で生み出していくアイデアと、これから学んでいくこと」を伝え、アイデアのひらめきを最大限にしていこうよ」とアドバイスを頂きました。
今回の講義で、学生たちは今後の課題制作にさらにモチベーションが上がりました。



マッテオ・バティストン先生

Profile

これまで、Pirelli(ピレリ)、Bosch(ボッシュ)、コココーラ、モトローラ、イケア、GE、Allianz、ボーダフォン、ボルボ、デズニーなど世界の主要企業の戦略的広報、ブランドプロジェクトに係る。2006年からIEDミラノ校の副ダイレクターに就任し、2008年からは自らダイレクターとなりIEDマネジメント研究所を立ち上げた。

業界研修

音響・映像の最大手ヒビノ(株)でインターンシップ!!



大阪スクールオブミュージック専門学校 PAエンジニアコース(1年生)

張子ヤンさん 韓国出身
EOC日本語学院 名古屋校出身

インターンシップ(業界研修)に行くことができ、大変な経験は、合同企業説明会や、ヒビノ(株)のブースに行ってお話させて頂いたことでした。まだ、1年生なので、勉強のために参加していましたが、年齢的にも24歳で成人しており、尚且つ兵役を終えているので、社会人としての規律も身につけているというから、本来、2年生になつてからの業界研修には是非参加しないかとお声が掛かりました。この夏の研修は、レゲエの夏フェス「Hibino Mountain」(SUMMER SONIC)大阪城ホールでのFM802×FM COCOLO presentation「MARK E Rolling 60」(it's great to be alive)といった大型イベントの現場で貴重な経験をさせて頂きました。学校の授業・研修の両方で、とても忙しい毎日ですが、OSMに入學できなかつたらこんな大きなイベントに参加させてもらえるチャンスもなかったと思います。このチャンスを糧に就職できるよう頑張ります。

ドルフィントレーナー研修!!

大阪コミュニケーションアート専門学校(EOC) ドルフィントレーナー専攻(1年生)

文(ムン)さん 韓国出身 釜山情報大出身



本校では、毎年ドルフィントレーナー専攻の学生のスキルアップのため、日本全国で業界研修を行なっています。今回、香川県さぬき市にある日本ドルフィンセンターで研修を行なった。韓国出身の文さんは、韓国釜山のアクアリウムでアクアリストとしてペンギンとカワウソの担当をした経験や、ウルサンイルカセンターパークで飼育予定の生物の書類作成・マニュアル作成などの仕事をしました。経験もあり、韓国ではこういう施設・専門スタッフも少ないというので、文さんはから勉強するつもりでこの研修に真剣に取り組んでいました。毎日施設を訪れたお客様にイルカの説明をする他、お客様を安全確保、水の中でイルカと楽しんでもらうサポートを担当し、韓国ではなかなかない環境で研修することができ、感激でした。実習現場でいろいろなことを教えてもらうことができ、自然と一緒に勉強できて良かったです。と感動していました。

この研修目的は、飼育現場で必要とされる知識を体と頭を使って身につけることと、生きた動物を扱う現場の仕事に常に疑問を持ち深く考える能力、また判断力様々な場合の対応法などを学び、機敏な動きを身につけることです。

研修内容としては、調餌・給餌・掃除・トレーニング等イルカ飼育の基礎を学ぶ飼育実習と動物の飼育管理方法や心構えを学ぶ飼育管理トレーニング、イルカセラピーなどセミナーも受講でき、学習成果が上がる研修になっています。日本ドルフィンセンターの取締役寺山氏からは、「実習生にとってより良い環境を提供できるようにあげたい」とのお話も頂き、学生たちで将来への道につながる貴重な経験をさせて頂きました。



滋慶国際交流COMレポート

滋慶国際交流COM

「夏イベント in 高尾山」開催!!

7月18日(水)、滋慶国際交流COM主催の高尾山登山イベントが開催されました。このイベントは、1年生の学生を対象にしたもので、姉妹校や後輩の学生との交流を目的としたイベントです。30℃を超す暑さの中での登山でしたが、初め会った学生同士、声を掛け合いながら、頂上を目指しました。途中、登山客と挨拶を交わしたり、話をしたり、学生以外の方との交流を図ることができ、コミュニケーションを学ぶ良い機会となりました。イベントに参加した学生からは、「自然を満喫できて、楽しかったです!!」「夏休みの良い思い出になりました!!」「次のイベントはいつですか!!」など、嬉しい声を頂きました。

東京スクールオブミュージック専門学校 渋谷 ベーステックニッパコース(1年生) ルットフイさん インドネシア出身 国際こぼ学院出身

普段、学校も国籍も違う留学生が集まることはなかなかできないので、こういう機会を作って頂き、とても嬉しかったです。少し暑気なけれど、みんなで話しをしたり、写真を撮ったり、途中お店もたくさんあったので、お土産を見たり、買い物もしたりして、楽しく登山することが出来ました。自然と、みんなも楽しかったです。そして頂上の景色がとても綺麗でした。東京に、こんなに自然があったこともびっくりしました。インドネシアにいた頃を思い出しました。また留学生が集まれるイベントがあれば、是非参加したいと思っています。



高尾山頂で記念撮影



「日本語教室パーティー」開催!!

7月14日(土)、前期最後の日本語教室の授業となりました。授業終了後、お世話になっている日本語の先生をお招きし、ささやかなパーティーを開きました。学生さんの手作り料理も並び、この教室を通じて友達になった姉妹校の学生同士、大いに盛り上がり、学生さんからは「後期のパーティーも楽しめ!!」という声を頂きました。

東京スクールオブミュージック専門学校 コンサート企画制作コース(1年生) スパインさん タイ出身 東海大学 別科日本語研修課程 出身



私は、日本での就職を希望しているのですが、今一懸念、日本語の勉強をしています。日本語教室の先生方はいつも笑顔で、分からないことなど丁寧に教えてくださるので、安心して勉強ができます。また、前期最後の授業の後に、パーティーがあり、普段授業で話せない友達と話したり、友達と一緒に他の国の料理も食べて、とても楽しかったです。日本語も学べ、友達もつくることが出来る日本語教室は、とてもお助めです。皆さんにも是非受けてもらいたいと思います。



郊外実習

「食」を通じて「環境」を考える「まほろばのもり」!!

福岡キャリアナリ製菓調理専門学校 カフェ総合科 カフェオーナーコース(2年生) 朴(パク)さん 韓国出身 世明大学出身



福岡キャリアナリのカフェ総合科と製菓・製パン科の学生が、福岡県太宰府市で毎年開催されている「まほろばのもり」に今年も参加いたしました。この「食」に関するイベントを通じて「環境」について考えるもので、2009年の開催以来、2回目の参加となります。飲食に使う食器類をリユースできるものにして、自然の水を使ってパンやお菓子を作ったりと「食」の世界を通して近隣の住民の方々に改めて環境を大切にしてほしいという思いがアピールできました。また、学生たちもこのような機会を通じて「これは再利用することができる」「いつも当たり前に使っている食材などを無農薬に変えたらどうだろうか?」など普段とは違う目線で見直し、考えてみることも良い機会になりました。

留学生交流会開催

互いの文化を理解するきっかけに!!

7月1日(日)、OCAクリエティブでは、留学生交流会を開催しました。留学生と日本人学生の交流を目的としたイベントで、天王寺動物園と通天閣へ向かいました。天王寺動物園では、動物園の動物の数を数えるゲームを、6チームに分かれて行いました。雨の中、チームとなり、必死に動物園を走り回る学生の姿が印象的でした。優勝したチームには商品もあり、受賞式も大盛り上がりでした。大雨の中で動物園・通天閣観光でしたが、留学生と日本人学生の交流を深めることもでき、とても充実した1日となりました。参加した留学生からは「普段なかなか声をかけられなかったが、今回の交流会を通して仲良くなった」という声も出てきました。「次のイベントはいつですか?」という喜びの声を頂きました。文化や言葉も違う留学生と日本人学生が、それぞれの文化を理解するきっかけにもなったイベントとなりました。



天王寺動物園で記念撮影



カフェ総合科2年生 朴さんへのイベントに参加した感想を聞いてみました。今回カフェ総合科では「カレー、ドリンク、焼き菓子」を販売しました。テーマは「生ごみを極力出さない!」出た生ごみは肥やしにして再利用する!」です。本番まで毎月太宰府市と他の参加団体の方と話し合いを重ねてきました。当時は朝の朝露が悪く心配でしたが予想以上の来場者があり、大盛り上がりでした。私たちが準備したカレーやドリンクなども、お昼過ぎには完売しました。地域の方々もみんな学生の手作り?と興味津々でお店に来てくれました。一般のお客様に直接販売できる貴重な体験でした。



日本文化にも触れた一日!!

名古屋コミュニケーション専門学校 インテリア専攻(2年生) 李(リ)さん 中国出身 スバル学院出身

8月26日(火)に名古屋コミュニケーション専門学校で、留学生交流イベントを開催しました。今回は外国人留学生と日本人学生を交え、日本の文化を体験しつつ交流を深めることを目的に行いました。バスに乗って向かったのは三重県伊賀市にある伊賀の里モッコクまつり「アーム」昼食に「バーベキュー」を楽しんだ後は実際に「手作りウイナナー」体験ができる体験教室に参加しました。スタッフの方から手順の説明を聞いたあと、全員で挑戦!班に分かれての共同作業はチームワークが大切で、役割を分担しながら「コミュニケーション」をとって作業を進めていきました。ポイントで完成したウイナナーはその場で試食することができ、大満足の様子でした。中国出身の李さんは「ウイナナー作りはちょっと難しかったけど、初めて自分で作ったのでおいしかったです!」と感想を話してくれました。次に向かったのは「忍者の里」として有名な伊賀流忍者博物館。「忍者美演ショー」観覧や「かくり屋敷の見物」に大興奮!手裏剣や真剣、吹き矢など初めて見て触れるものがたくさんあり、貴重な体験をすることができました。留学生と日本人学生の交流も深まり、日本の文化にも触れた夏休み最後のイベントは、楽しげな1日の中、終了しました。



初めてのウイナナー作り

活躍中の留学生レポート

集英社「Cocohana」ボクは東京でリアル」を連載中!!

東京コミュニケーションアート専門学校
研究科「マンガ家専攻」2011年卒業

ダビさん 日本語文化学院出身

マンガ家を目指してドイツから留学。夢は名前が残る、日本のマンガ家。

ドイツでも日本のマンガやアニメは大変な人気です。僕も「セラムーン」や「新世紀エヴァンゲリオン」が好きで、初めてオリジナルマンガを描いたのが13歳の時でした。マンガ家を目指してきたので、まさか自分が少女マンガを描くとは(笑)。TCAを選んだ決め手は、3年制であること。留学生にととの1年間ほどは重要、基礎からみっちり学んで作品を描き上げて行くためには、最低でも必要な期間でした。授業では、仕事同様先生に指導してもらったのが良かったんです。常に読者を意識すること、何が流行っているかどうかという人に伝わるかを考えながら描くことを学びました。また、友人でありライバルであるクラスメイトの存在は、



集英社「コーラス」連載作品

集英社「マーガレット」にて、「衝撃の画力」と評価!!

東京コミュニケーションアート専門学校
コミックイラスト専攻2012年卒業

蔣(シヨウ)さん アニメーションスクール出身

どんな時にも、支えてくれたのは友人達と先生からの励ましです。

1作目は制作に半年かかった為、とても大変でしたが、掲載が決まった時はとても嬉しかったです。マンガという分野にチャレンジして絵に対する考え方が変わりました。モノクロで世界観を表現することや、トーンワークなどイラストにも活かせる多くのことを学びました。好きな絵を仕事にすることは、私にとって生きているという価値を確認できるとても大切なことです。これからマンガやイラストを描き続け、色々な人に感動を与えたいと思います。3年間とても大変でしたが、同時にとても楽しい3年間でした。TCAに入学来て、とても良かったと思っています。マンガイラストを仕事にするには容易なことで、はありませぬ。やりたいことを諦めず、最後までやり切れば、絶対に結果は出ます。皆さんも頑張ってください!!



集英社「マーガレット」掲載作品



集英社「マーガレット」掲載作品

日本のゲーム会社で就職後、母国でゲーム会社を設立!!

大阪コミュニケーションアート専門学校
ゲームグラフィック&キャラクター専攻2009年卒業

徐(ジヨ)さん エル学院より日本語専門学校出身

自分の夢を実現するために努力してください。

OCA卒業後、株式会社ゲームズでリードアシスタントゲームの主人公キャラクターをデザインし実績を積んだ後、帰国をしました。帰国後アメリカ人が社長を務める「南京DIAデジタルアートメント」に就職。ここで、「UFO Online」The Lord of the Ring Onlineの制作に携わりました。中国での就職ができたのは、日本で年間働いていた金額が大きく、日本のゲーム会社はハードなので、そこで年間仕事を続けていくことを認められたからでした。A.D.I.Aで、ユリスとのプロジェクトリーダーとして半年間携わりました。その後、半年間デザイナーの副プロジェクトリーダーを任された後、独立し2011年8月、ゲーム会社「上海龍谷デジタル技術有限公司」を立ち上げました。その他、ゲームの



ポートフォリオ表紙作品



WE ARE OCA で後輩にアドバイスしている様子

アシスタント・ホスピタリティ・コーディネーター 特別養成講座開講

グローバル人材としてホスピタリティを将来仕事で活かします!!

東京デザインテクノロジーセンター専門学校(TECH.C)では、夏期特別講座として「アシスタント・ホスピタリティ・コーディネーター特別養成講座」を開講しました。「アシスタント・ホスピタリティ・コーディネーター」とは、ホスピタリティを理論と実践の両面から理解し、マイノリティを習得した方に日本ホスピタリティ推進協会が認定する制度です。日本で就職するため、特に接客業務、ホテル、観光関係で就職を考えている方は、就職活動の際に有利になります。

東京デザインテクノロジーセンター専門学校 マンガゲーム翻訳専攻(1年生)

モレッティさん イタリア出身 市川日本語学院出身



とても楽しくて役に立った授業でした。特に印象に残っていることは、ホスピタリティを学んでそれを実践したこと、みんなで力を合わせてプレゼンテーションということです。講師をしてくださった中川先生は、私にとってホスピタリティという難しい内容を、わかりやすく簡単に理解できるように教えてくれました。試験に合格するために家で復習もして勉強を頑張りましたが、作文が難しかったですが、無事に合格しました。将来はこれを仕事で活かしてお客さまに満足していただけるように、ホスピタリティを実践したいと思います。



留学生インタビュー

滋慶学園の留学生が感動した! 「日本のおもてなし、ここが凄い!!」



セバスチャンさん
カイ日本語スクール出身
東京コミュニケーションアート
専門学校
アニメーション専攻(1年生)

スウェーデン

日本に来て間もない頃、契約したアパートに向かう途中、道に迷ってしまったことがありました。また、日本語にも自信がなかった頃ですが、ちょうど、自分の前を通り過ぎようとした、自転車で乗った年配の男性に勇気をくれて、家まで連れて行ってくださいました。私は、道をたずねた場所から、こんなに遠いところまで、案内してくれるなんて、本当にびっくりしました。スウェーデンでは、初めて会った人にそこまで、親切にしてくれることは、あまりありません。これも、日本の文化なんじゃないか、日本人の優しさに触れ、とても感動した一日でした。



サヨさん
新世界語学院出身
東京デザインテクノロジー
センター専門学校
ITビジネス翻訳・通訳専攻(1年生)

ミャンマー

私は、日本に来てから、生活と物の見方が少し変わってきました。それは、日本人の謙虚な心に触れたからだと思います。例えば、日本の国では見たこともない、たくさんの事を勉強しました。例えば、日本のお店、居酒屋などに入ると店員さんが大きな声で、元氣良く迎えてくれます。この姿を見て、本当にびっくりしました。そういう習慣は母国ではなかったので、日本の「おもてなし」は凄いなと思いました。この前、コンビニで買い物をする時、お店を出る時に店員さんが「お気を付けて行ってらっしゃいませ」と言ってくれました。知らない人から、このような温かい言葉をかけられ、嬉しかったです。とてもホスピタリティを感じました。



李(イ)さん
ソウル女子大学校出身
東京スクールオブミュージック
専門学校
コンサート企画制作コース(1年生)

韓国

日本では、お店やホテルなどでお客様の姿が見えると、作業を止めてうな「おもてなし」は凄いなと思います。私が入学前、TSMに体験入学に来た時、お出迎えとお見送りを頂きました。先生方や、在校生たちが学校の正門に立ち、体験入学に来た学生一人ひとりに挨拶をして下さり、体験入学が終わった後も、バスが見えなくなるまで手を振りながら送る姿が印象的でした。私の家のすぐ前の小学校でも毎朝、校門の前で先生方が並び、学生さんを迎え入れています。韓国では見かけない光景なので、とても素晴らしいことだと思います。



イリナさん
友朋ゲージアカデミー出身
東京フィルムセンター
映画・俳優専門学校
TVドラマ番組制作専攻(1年生)

トルコ

日本の凄いところは、駅に外国語の表示があることです。日本に来たばかりの頃、ひとりで電車に乗ることが怖くて仕方ない時に、この表示がとても助かりました。これは、外国人に対してのおもてなしだと思います。また、日本の夕方スーパーではお惣菜などの商品の表示が半額セールになります。これは、学生にとって、とても嬉しいことです。賞味期限が切れていない商品が安く売られているのは、相手の思いやりが伝わってきます。日本のサービスやおもてなしは、相手の気持ちからきているのだと思います。これは、とても素晴らしい日本の文化だと思います。



邱(キウ)さん
九段日本文化研究所
日本語学院出身
東京アニメ・声優専門学校
フィギュアデザイン専攻(1年生)

台湾

私が驚いたことは、ショップの店員さんの接客がとても素晴らしいことです。先日、化粧品売り場を見ていると、笑顔で「何かお探しますか?」と声をかけてくれました。そして、商品ひとつずつ丁寧に説明してくれ、こちらから聞いていないのに、私の肌にあったサンプルを数日分くれました。そして、帰りに、「また、お時間がある時に、遊びに来て下さい」と声をかけてくれました。何も買っていないのに、こんなに気持ちの良い接客をされて、とても幸せな気持ちになりました。台湾では、お店に入ると、少し緊張する雰囲気があるのですが、日本のショップはどこに行っても、店員さんと気軽に話せる雰囲気があるので、買い物することが楽しくなります。おもてなしは、人を幸せな気持ちにさせてくれるものだと思います。



エリザベットさん
パリ第七大学出身
大阪スクールオブミュージック
専門学校
コンサート企画制作コース(1年生)

フランス

8年前に初めて来日した時、一番印象に残ったことは日本人の丁寧なおもてなしです。このお店に行っても、店員さんが非常に丁寧に、親切です。お客様の満足度を優先にしていることがよく伝わってきて、とても気持ちよく過ごせました。日本人ほど接客態度の良い国はどこにもないと感じています。現在では、コンビニでアルバイトをしています。自分もお客さんに喜んでもらうために、丁寧な接客を大事に、頑張っています。



ピパトポンさん
広島YMCA専門学校出身
福岡デザインコミュニケーション
専門学校
イラストレーター専攻(1年生)

タイ

日本人のおもてなし、優しさを感じることは、学校でもアルバイト先でもたくさんありますが、これは凄いなと感じたことが先日ありました。日本では雨が降りますが、私はいつもどこかに傘を置き忘れてしまうので、雨が止むのを待っています。そんなある日、また雨が降り、学校のロビーで「傘があるか?」と聞いてくれました。私から「傘を貸してください」とお願いしたら、先生は困っている私を見て声をかけてきてくれました。私はその気持ちがとても嬉しかったです。相手思いの気持ちを持つことは素晴らしいことだと思います。



ヨハネスさん
福岡外語専門学校出身
福岡スクールオブミュージック
専門学校
アレンジオーディビュコース(2年生)

インドネシア

日本のおもてなしの凄いなところは、接客です。他の国と違って、日本人は接客の仕方が本当に丁寧です。店員さんは、お客様が気になるような細かいところまで、気を配ってくれます。先日、スターバックスを訪れた時、大きな荷物を持っていて私に気づいた店員さんが、飲み物を席まで運んでくれました。また、お客様が悪いなと思った時、店員さんの笑顔がとても素敵でした。これは自分の国にはなかなかないことです。常にお客様の気持ちを考えて接客は、素晴らしいことだと思います。私は日本に来てから、ある日本人のご夫婦に本当の息子のように可愛がってもらっています。このような優しい方日本には、いるので、とても感謝しています。



傅(フ)さん
上海市商業学校出身
福岡医療専門学校
理学療法科(3年生)

中国

日本のおもてなしには、とても感謝します。例えば、いつも感謝の気持ちを口にすることです。日常生活で「ありがとう」という言葉を一日、何十回も耳にします。どんな些細なことをしても、「ありがとう」と言ってくれます。また、日本人は、食事の前に、命の恵みや作ってくれた人への感謝の気持ちを込め、手を合わせ「いただきます」と言ってから食べます。感謝の気持ちを忘れないことは、本当に素敵なことだと思います。日本に来てから、改めて感謝の意味を考え、私も「ありがとう」という言葉が大好きになりました。



陳(チン)さん
国立台湾科技大学出身
福岡ECOコミュニケーション
専門学校
ドッグカフェ専攻(2年生)

台湾

日本のサービスは世界一だと思います。お客様のおもてなしは、とても素晴らしいし、コミュニケーションもしっかり取ります。日本の有名な温泉旅館、「加賀屋」は2010年に台湾で開業しました。価格が安い旅館の近くに開業したのにも関わらず、とても人気があります。台湾人も日本のサービスに興味があります。値段は高いのですが、良いおもてなしを提供することから、リピーターも多く、台湾で人気の旅館になっています。これは、日本のおもてなしの凄さだと思います。



李(リ)さん
仙台国際日本語学校出身
仙台コミュニケーションアート
専門学校
カフェバティシエ科(1年生)

中国

初めて来日したとき、一番困ったのは携帯電話の契約でした。まだ日本語もわからず、難しいカタカナの用語なども理解できない時に、店員の方が何度も私の言うことを一生懸命聞いてくれ、また私が理解できるような何回もゆっくりと話をしてくれました。また、中国では、飲食店などでも、お水や料理を持っていくスタッフの態度といえば、とても横柄な態度で笑顔もないことが普通なのですが、日本では入店時から笑顔で迎えてくれ、お店を出るまでとても親切に気配りをしてくれます。このような事もとても勉強になります。



テベンさん
ノースリバー日本語スクール出身
名古屋コミュニケーションアート
専門学校
インテリア専攻(2年生)

ベトナム

日本に来て5年ほど経ちましたが、初めて日本に来た時、空港スタッフの人々がにこやかに挨拶し、出迎えてくれたのがとても印象的でした。また、日本人は親切な人が多いと思います。ショッピングに行った時も、商品を探していると場所を教えてください、一緒に探してくれます。相手のことを考えて、いつも親切で丁寧な対応してくれるのでとても気分が良いです。これも、自分の国ではなかなかない経験だったので最初は驚きましたが、とてもうれしかったです。素晴らしいことだと思います。

滋慶学園COMグループ 「好き」を「仕事」にする学校

東京



東京コミュニケーションアート専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-29-9
☎0120-532-303 E-mail: tcainfo@tca.ac.jp
<http://www.tca.ac.jp>



東京デザインテクノロジーセンター専門学校
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-11-10
☎0120-00-5586 E-mail: info@tech.ac.jp
<http://www.tech.ac.jp>



東京スクールオブミュージック専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-14-8
☎0120-532-304 E-mail: tsminfo@tsm.ac.jp
<http://www.tsm.ac.jp>



東京スクールオブミュージック専門学校 渋谷
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-19-21
☎0120-532-308 E-mail: info@shibuya.ac.jp
<http://www.shibuya.ac.jp>



東京ダンス&アクターズ専門学校
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-24-6
☎0120-532-307 E-mail: info@da-tokyo.ac.jp
<http://www.da-tokyo.ac.jp>



東京フィルムセンター映画・俳優専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-14-9
☎0120-233-557 E-mail: info@movie.ac.jp
<http://www.movie.ac.jp>



東京アニメ・声優専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-14-9
☎0120-233-601 E-mail: info@anime.ac.jp
<http://www.anime.ac.jp>



福岡



福岡デザインコミュニケーション専門学校
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町21-2
☎0120-717-262 E-mail: fcainfo@fca.ac.jp
<http://www.fca.ac.jp>



福岡スクールオブミュージック専門学校
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町21-2
☎0120-717-263 E-mail: fsminfo@fsm.ac.jp
<http://www.fsm.ac.jp>



福岡医健専門学校
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町7-30
☎0120-717-261 E-mail: info@iken.ac.jp
<http://www.iken.ac.jp>



福岡ECOコミュニケーション専門学校
〒812-0033 福岡県福岡市博多区大博町4-16
☎0120-717-264 E-mail: fecinfo@eco.ac.jp
<http://www.eco.ac.jp>



福岡キャリアナー製菓調理専門学校
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町20-9
☎0120-717-267 E-mail: info@f-culinary.ac.jp
<http://www.f-culinary.ac.jp>



大阪



大阪コミュニケーションアート専門学校
〒550-0014 大阪市西区北堀江2-9-14
☎0120-121-807 E-mail: ocainfo@oca.ac.jp
<http://www.oca.ac.jp>



大阪スクールオブミュージック専門学校
〒550-0013 大阪市西区新町1-18-22
☎0120-121-806 E-mail: osminfo@osm.ac.jp
<http://www.osm.ac.jp>



大阪ダンス&アクターズ専門学校
〒550-0013 大阪市西区新町1-18-10
☎0120-121-604 E-mail: info@da-osaka.ac.jp
<http://www.da-osaka.ac.jp>



キャリアナー製菓調理 大阪校
〒553-0006 大阪府福島区吉野2-13-10
☎0120-551-801 E-mail: info@culinary.jp
<http://www.culinary.jp/>



京都医健専門学校
〒604-8203 京都市中京区三条通室町西入衣棚町51-2
☎0120-448-808 E-mail: info@kyoto-iken.ac.jp
<http://www.kyoto-iken.ac.jp>



大阪アニメーションスクール専門学校
〒530-0042 大阪府北区天満橋1-5-9
☎0120-230-840 E-mail: info@oas.ac.jp
<http://www.oasweb.tv/top.html>



名古屋



名古屋コミュニケーションアート専門学校
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-19-15
☎0120-532-758 E-mail: ncainfo@nca.ac.jp
<http://www.nca.ac.jp>



仙台



仙台コミュニケーションアート専門学校
〒984-0051 宮城県仙台市若林区新寺2-1-11
☎0120-482-132 E-mail: info@sendai-com.ac.jp
<http://www.sendai-com.ac.jp>



仙台医健専門学校
〒984-0051 宮城県仙台市若林区新寺2-1-11
☎0120-282-134 E-mail: info@sendai-iken.ac.jp
<http://www.sendai-iken.ac.jp>



北海道



札幌スクールオブミュージック専門学校
〒060-0001 札幌市中央区北1条西8-2-75
☎0120-27-6200 E-mail: info@ssm.ac.jp
<http://www.ssm.ac.jp>



札幌放送芸術専門学校
〒060-0001 札幌市中央区北1条西8-2-75
☎0120-27-6200 E-mail: info@sba.ac.jp
<http://www.sba.ac.jp>



滋慶学園COMグループは、留学生を入学前から卒業後までトータルにサポートします。

滋慶国際交流COMとは？

開校以来、世界41カ国、4,379名の留学生が卒業し、日本のみならず、世界各国で活躍しています。そこで滋慶学園COMグループでは、留学生のための総合窓口「滋慶国際交流COM」を設置しています。出願、ビザ、学費、奨学金、就職などの入学にあたっての質問や、住まいをはじめとする日本での生活の相談まで、慣れない日本での学びや生活の不安を解消するため、専任スタッフが入学から卒業までトータルにサポートします。

滋慶国際交流COM

Address 東京都江戸川区西葛西3-14-8 TSM2階 Tel 03-5679-5644 Fax 03-3688-6297

E-mail jcic@jikeicom.jp HP <http://www.jikei.asia/com/jp/>

Facebook <http://www.facebook.com/jikeicom87> 新浪微博 <http://www.weibo.com/jikeijapan>